

平成24年度事業報告

■平成24年度事業の概況

平成24年度は、(1)交流・連携推進事業、(2)経営体質強化支援事業、(3)人材育成・確保対策支援事業の従来重点3事業に加えて、海外産業視察事業やコーディネーターを活用した受注拡大支援事業など初めて取り組む事業が多い年で、以下に掲げる諸般の事業を推進しました。

(1)交流・連携推進事業では、会員事業所が相互にその技術や製品・設備等に対する理解を深めるための取り組みとして会員企業の工場などを訪問する「第13回 企業相互訪問会」のほか、グローバルな経営感覚の醸成や、韓国企業のポテンシャルの把握と相互の協力関係を促進していくことの重要性を認識するための機会として「韓国産業視察」を実施し、釜山市南西部にあるノクサン工業団地の造船機資材協会ビルでの韓国企業5社との意見交換・会社説明会や、船用ファン・空調・ダクトメーカーのH I - A I R、石炭粉砕ミル装置メーカーのA C E産業、熱交換機メーカーの東和E N T E C、船用構造物メーカーのO P C O、船用内装材メーカーのS T A C Oへの工場見学を行ないました。

(2)経営体質強化支援事業では、企業の生産現場における改善活動の一層の強化と他企業への横展開を通して会員企業の経営体質強化を支援するために「生産現場のカイゼン診断会」をはじめ、会員企業2社の工場を開催会場として、経営者層を対象に改善現場の視察を行なう「カイゼン現場視察会・意見交換会・交流会」と、改善活動担当者層を対象に実際の体験から改善活動の実際を学ぶ「カイゼン実践指導の現場体験会」のほか、再生可能エネルギーやパワーエレクトロニクスなどをテーマとする「先端技術導入促進セミナー」を長崎県との共催により開催しました。

(3)人材育成・確保対策支援事業では、生産現場の改善活動に最も必要とされる中核人材の改善能力を養成する「第6回 現場力向上塾」や、事務系現場の改善活動を担う事務系人材の改善能力を養成する「第1回“事務系”現場力向上塾」をはじめ、より高度な改善人材の育成を目的とする「第4回カイゼン研究会」では、各社の抱える改善活動の課題解決とその最適な改善計画を検討していただく「自社に適した改善計画作成&実践コース」と、改善担当者のより高度な改善力と管理力を養成する「改善力&管理力の実力養成コース」を実施しました。

県の補助事業「産産連携推進事業」では、2名のコーディネーターとともに、産産連携&受注拡大コーディネーターと市場開拓力強化&商品化コーディネーターに取り組みました。

そのほか、長崎県と長崎市のそれぞれと製造業の振興に関する意見交換会を開催して、県内産業の振興策について意見を交わしたほか、長崎県環境・エネルギー産業ネットワークや長崎県自動車関連産業振興協議会などの長崎県や長崎市の主催事業へ協力・支援しました。

1. 定期総会・幹事会等の開催

(1) 定期総会・講演会

日 時 平成24年5月21日(月) 16:00~18:00

場 所 ホテルニュー長崎 3階 丹頂の間

出席者 43名(うち工業会34名、長崎市4名、来賓2名、事務局3名)

内 容 <定期総会> 16:00~16:50

①平成23年度事業報告・収支決算報告(監査報告)

②役員改選について

③平成24年度事業計画(案)・収支予算(案)

<講演> 17:00~18:00

演 題 「内外の金融経済情勢と日本経済の課題」

講 師 日本銀行長崎支店 支店長 加藤 毅 氏

<交流会> 18:10~19:30

(2) 幹事会

<第1回幹事会>

日 時 平成24年5月21日(月) 14:30~15:45

場 所 ホテルニュー長崎 3階 白鳥の間

出席者 22名(うち工業会19名、事務局3名)

- 議 題 ①平成24年度定期総会への上程議案について
②創立10周年記念事業について
③アドバイザーの選任について

<第2回幹事会>

- 日 時 平成24年6月28日(木) 15:00~15:30
場 所 長崎商工会議所 2階 ホール
出席者 16名(うち工業会14名、事務局2名)
議 題 ①会員の入会について(株メトロコンピュータサービス)
②会員の退会について(長菱ソフトウェア(株))
③幹事の選任(案)について(西日本菱重興産(株))
④カイゼン指導実践導入検討会「カイゼン診断会」について

<第3回幹事会>

- 日 時 平成24年9月27日(木) 13:30~13:55
場 所 長崎商工会議所 2階 ホール
出席者 16名(うち工業会15名、事務局1名)
議 題 ①会員の退会について(西海砕石(株)、扶桑商事(株))
②幹事の選任(案)について(有田工業(株)、三菱重工業(株)長崎造船所、
三菱商事(株)長崎支店)
③長崎市との製造業振興に関する意見交換会について

<第4回幹事会>

- 日 時 平成25年2月5日(火) 13:30~15:00
場 所 長崎商工会議所 2階 特別会議室
出席者 20名(うち工業会19名、事務局1名)
議 題 ①会員の退会について(浦上運送(有))
②幹事の選任(案)について(有田工業(株)、日本紙工印刷(株))
③会則の変更について
④10周年記念事業について
⑤平成25年度事業計画(案)について
・競争力強化支援事業(現場力向上塾、事務系現場力向上塾)
・経営力強化支援事業(東北先進地視察、戦略的市場創造検討会)

<第5回幹事会>

- 日 時 平成25年3月21日(木) 13:30~15:00
場 所 長崎商工会議所 2階 ホール
出席者 16名(うち会員15名、事務局1名)
議 題 ①会員の退会について(株マリン技研)
②会員の入会について(信栄工業(有))
③長崎県ICT化連絡会議への協力について
④10周年記念事業および平成25年度定期総会について
⑤平成25年度経営力強化支援事業計画(案)について

(3) 10周年記念事業委員会

<第1回委員会>

- 日 時 平成24年4月9日(月) 13:30~15:00
場 所 長崎商工会議所 2階 特別会議室
出席者 7名(うち工業会6名、事務局1名)
議 題 ①基本計画案・予算案について
②役割分担(式典・講演会・記念誌)
③招待者・来賓について

<第2回委員会>

- 日 時 平成24年4月19日(木) 13:30~15:30
場 所 長崎商工会議所 2階 特別会議室
出席者 7名(うち工業会5名、事務局2名)

- 議 題 ①記念講演会講師について
 ②記念誌(案)について
 ③招待者・来賓について

<第3回委員会>

- 日 時 平成24年11月12日(月) 16:00~17:30
 場 所 長崎商工会議所 2階 特別会議室
 出席者 6名(うち工業会5名、事務局1名)
 議 題 ①記念誌(案)について
 ②招待者・来賓について

<第4回委員会>

- 日 時 平成25年2月5日(火) 15:00~16:30
 場 所 長崎商工会議所 2階 特別会議室
 出席者 7名(うち工業会6名、事務局1名)
 議 題 ①委員長交代について
 ②式典・講演会・祝賀会について

<第5回委員会>

- 日 時 平成25年2月28日(木) 13:30~15:30
 場 所 長崎商工会議所 2階 特別会議室
 出席者 7名(うち工業会5名、事務局2名)
 議 題 ①記念誌(案)について
 ②招待者・来賓について
 ③記念講演会について

<第6回委員会>

- 日 時 平成25年3月13日(水) 16:00~17:30
 場 所 長崎商工会議所 2階 ホール
 出席者 7名(うち工業会5名、事務局2名)
 議 題 ①記念誌(案)について
 ②招待者・来賓について
 ③進行シナリオ(案)について

2. 交流・連携推進事業

(1) 韓国産業視察

- 日 時 平成24年5月10日(木)~5月12日(土)
 参加者 29名(うち会員28名・23社、事務局1名)
 スケジュール

5月10日(木)	午後	◎韓国企業による会社紹介(於 造船機資材協会ビル) ①STACO(船用内装材、ユニットバス)会社紹介 ②ACE産業(石炭粉碎ミル装置)会社紹介 ③HI-AIR(船用ファン、空調、ダクト)会社紹介 ④OPCO(船用構造物、デッキクレーン)会社紹介 ⑤質疑応答 ※東和ENTEC金会長、三和交易(商社)金会長、発表企業4社
5月11日(金)	午前 午後	◎HI-AIR(船用ファン、空調、ダクト)視察 ◎ACE産業(石炭粉碎ミル装置)視察 ◎東和ENTEC本社工場(熱交換器)視察
5月12日(土)	午前 午後	◎OPCO釜山工場と鎮海工場(船用構造物、デッキクレーン)視察 ◎STACO(船用内装材、ユニットバス)視察

訪問企業の概況

1) HI-AIR KOREA

社歴: S63年9月 HI-PRES Kora Co.Ltdとして創業(デンマークのHI-PRESとの合弁会社)
 H10年5月 現本社工場に移転(慶尚南道金海市)

- H18年7月 現社名に名称変更 (HI-PRES との合併解消)
 主な製品：船用空調機器、通風機 (FAN)、タンパー、スパイラル外等
- 2) ACE産業
 社歴：H18年 5月 創業
 H19年 7月 現本社工場に移転 (慶尚南道金海市)
 H20年 10月 三菱重工に VENDER 登録
 H23年 2月 三菱重工より最優秀 VE 賞を受ける
 主な製品：火力発電用石炭粉碎ミルの製造
- 3) 東和 ENT EC
 社歴：S55年 12月 東和精機として創業
 H13年 6月 現本社工場に移転 (釜山市ノクン工業団地)
 H13年 9月 現社名に名称変更
 主な製品：船用熱交換器 (シェル・アント・チューブ式、プレート・クーラー式)、エア・クーラー他
- 4) OPCO
 社歴：S55年 Oriental Fitting Co.LTD として創業 (船用板フランジ・メーカーとして創業)
 S61年 徐会長が大韓造船校公社退職とともに同社オーナーに就任
 H2年 Oriental Precision Co.LTD (現社名) に社名変更
 H4年 鎮海工場竣工
- 5) STACO
 社歴：H4年 新星エンジニアリングとして創業
 H12年 現在のノクン工業団地に工場移転
 H17年 STACO (現社名に名称変更)
 主な製品：船用天井パネル及び壁パネル、船用ユニットバス

(2) 忘年懇親会

日時 平成24年12月18日 (火) 18:30~20:30
 場所 京華園 (長崎市新地町)
 参加者 35名 (工業会32名、事務局3名)

(3) 第13回企業相互訪問会

日時 平成25年2月15日 (金) 8:40~17:50
 訪問先 ①大瀬戸造船鉄工株式会社 (西海市大瀬戸町瀬戸板浦郷 72 番地 1)
 ②崎永海運株式会社 高島トマト事業部 (長崎市高島町 2707)
 ③株式会社長崎高島水産センター (長崎市高島町 2706)
 参加者 20名 (長崎工業会18名、長崎商工会議所2名)

※実施状況 (「わが社の自慢話」「企業相互訪問会」)

事業名	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	合計
わが社の自慢話	8社	8社	4社	3社	5社	3社	3社	4社	4社	—	42社
企業相互訪問会	6社	4社	2社	2社	2社	2社	1社	2社	2社	3社	26社

3. 経営体質強化支援事業

(1) 「第6回現場力向上塾」「第4回カイゼン研究会」「第1回事務系現場力向上塾」(後掲)

(2) カイゼン現場視察会と意見交換会・交流会

日時 平成24年5月28日 (月) 12:30~20:30
 場所 滲透工業㈱、ミナミ化工産業㈱、長崎商工会議所 2F ホール
 参加者 20名 (工業会16名/9社、県1名、市1名、事務局2名)
 講師 (財)福岡県中小企業振興センター 自動車産業特別アドバイザー 藤田憲一氏
 内容 会員企業へのカイゼン活動の普及とより一層の経営体質強化を図るため、現場に密着したカイゼン実践指導のスペシャリストであり、自動車関連産業

などの現場カイゼン指導において優れた実績を持つ藤田憲一氏を招いて、経営層を対象にカイゼン現場視察会と意見交換会を行なう。(経営層向き)

12:20～12:30 長崎商工会議所前に集合

13:00～14:00 滲透工業㈱視察 (概要紹介・工場見学・質疑応答)

14:45～15:45 ミナミ化工産業㈱視察 (概要紹介・工場見学・質疑応答)

16:30～18:00 藤田憲一講師との意見交換会

18:10～20:30 交流会

(3) カイゼン実践指導の現場体験会

日 時 平成24年5月29日(火) 9:00～17:00

平成24年7月24日(火) 9:00～12:00

平成24年7月25日(水) 9:00～12:00

場 所 滲透工業㈱およびミナミ化工産業㈱の2会場

参加者 19名(工業会18名/6社、事務局1名)

講 師 (財)福岡県中小企業振興センター 自動車産業特別アドバイザー 藤田憲一氏

内 容 (財)福岡県中小企業振興センターが自動車産業参入支援の一環として実施している“九州各県生産現場のカイゼン活動指導”を受けられている滲透工業㈱とミナミ化工産業㈱を会場として、藤田憲一氏による現場のカイゼン実践指導の体験会を行なう。(改善担当者向き)

(4) 生産現場のカイゼン診断会

日 時 平成24年7月25日(水) 13:00～14:30 有田工業㈱

15:30～17:00 長崎船舶装備㈱

場 所 有田工業㈱および長崎船舶装備㈱の2社

内 容 (財)福岡県中小企業振興センター 藤田憲一氏による生産現場改善のための直接指導。

(5) 第1回先端技術導入促進セミナー「再生可能エネルギー」(長崎県との共催)

日 時 平成24年8月6日(月) 13:30～17:40

場 所 長崎歴史文化博物館 1階 ホール

参加者 94名(うち工業会15名)

内 容 ①長崎県における再生可能エネルギー関連事業について
長崎総合科学大学 工学部 教授 池上国広氏
②海洋エネルギー利用の社会受容性と地域振興について
東京大学 生産技術研究所 准教授 木下 健氏
③熱エネルギーの高効率利用に向けて
東京大学 生産技術研究所 教授 鹿園直毅氏
④結晶シリコン太陽光発電の現状と未来について
産業技術総合研究所 客員研究員 伊東宇一氏

(6) 第2回先端技術導入促進セミナー「パワーエレクトロニクス」(長崎県との共催)

日 時 平成24年10月31日(水) 14:00～17:35

場 所 長崎商工会議所 2階 ホール

参加者 70名(うち工業会7名)

内 容 ①エネルギーのデジタル化
長崎大学 大学院 工学研究科 教授 黒川 不二雄氏
②S I C (シリコンカーバイド)によるパワーエレクトロニクス技術
産業技術総合研究所 先進パワーエレクトロニクス研究センター 副センター長 山口 浩氏
③パワーデバイスの最新技術動向
ムルコムシグナリングエンジニアリング㈱ パワーデバイス事業部長兼設計部長 伊藤隆啓氏

(7) 第3回先端技術導入セミナー「シミュレーション技術」(長崎県との共催)

日 時 平成25年2月27日(水) 14:00～17:40

場 所 長崎商工会議所 2階 ホール

参加者 39名(うち工業会7名)

- 内 容 ①CFRP製超高压水素容器の開発
 東京大学 生産技術研究所 教授 吉川暢宏 氏
 ②空気潤滑法による省エネルギー船舶の開発
 三菱重工業(株) 技術統括本部長崎研究所 流体研究室 首席研究員 川北千春 氏
 ③スーパーコンピューターによるものづくりの新しい展開
 東京大学 生産技術研究所 教授 加藤千幸 氏

4. 人材育成・確保対策支援事業

(1) 第6回 現場力向上塾 (受講者16名/7社)

ものづくりを中心とする企業の中核人材を対象に、5S (整理・整頓・清潔・清掃・躰) や I E (生産技術) による現場の改善手法について、座学講座と現場演習を通して理論と実践の両面から学び、自社の改善活動に取り組んでその成果を発表する。

開催日時・場所	内 容
第1回講義 8月2日(木) 10:00~17:30 長崎商工会議所	<p>テーマ:「現場力向上の基盤となる知識と心構え」 「5S改善活動による現場力の向上と組織の活性化」</p> <p>講 師: 山本満行 氏 (MYCマシナリ代表、長崎・佐賀大学 工学部 非常勤講師)</p> <p>内 容: 全員参加による組織活性化の手法について実績をベースに解説。 “社会人の基本と企業の実体”、“企業が求める7つの能力”、“目標管理と改善の基本的考え方”、“問題解決力と実行力を鍛える演習”、“5S改善活動の価値と見える化”などを学ぶ。</p> <p>受講者: 16名 ※講義終了後、受講者相互の情報交換のための交流会を開催(18:00~20:00)</p>
第2回講義 8月9日(木) 10:00~17:30 長崎商工会議所	<p>テーマ:「生産技術による現場改善」「現場の稼働分析の実際」 「5Sと改善活動」</p> <p>講 師: 黒岩征也 氏 (有限会社細木製作所 社長付)</p> <p>受講者: 15名</p> <p>内 容: 現場改善の考え方とアプローチの手法、5Sおよび生産技術(IE)による改善手法を説明。また、日常作業の稼働状態をワークサンプリングの手法で分析して、潜在している問題点の掘り起こしから問題解決の改善立案までの一連の考え方を分かりやすく紹介する。</p>
現場演習/1日目 8月30日(木) 9:00~16:30 滲透工業(株)	<p>内 容: 会社と工場概要・注意事項の説明および工場見学、演習方法・改善提案書作成要領の説明、現場の課題発掘と分析作業・改善提案作成</p> <p>9:00~9:30 会社概要・工場の説明 9:30~10:00 演習方法の説明・グループ編成 10:00~12:00 実習工場の見学・改善提案書の作成要領説明 13:00~16:30 現場の課題発掘と分析作業・改善提案書作成</p> <p>受講者: 16名</p>
現場演習/2日目 9月6日(木) 9:00~16:30 滲透工業(株)	<p>内 容: 現場の課題発掘・分析作業、改善提案書作成</p> <p>9:00~12:00 現場の課題発掘と分析作業・改善提案書作成(グループ演習) 13:00~16:30 現場の課題発掘と分析作業・改善提案書作成(グループ演習)</p> <p>受講者: 20名 (受講者16名および特別参加者4名)</p>
現場演習/3日目 9月20日(木) 9:00~16:30 滲透工業(株)	<p>内 容: 改善提案書作成、改善提案グループ発表、講師講評</p> <p>9:00~12:00 現場の課題発掘と分析作業・改善提案書まとめ 13:00~15:00 発表リハーサル(@15分×3班)・グループ発表最終調整 15:00~16:00 改善提案グループ発表・意見交換(@20分×3班) 16:00~16:30 講師講評・社長挨拶・事務連絡</p> <p>受講者: 20名 (受講者16名および特別参加者4名)</p>

現場演習/4日目 10月30日(火) 10:00~16:30 滲透工業(株)	内 容：改善提案の現場検証および意見交換、改善活動結果報告、講師講評 10:00~12:00 改善提案の現場検証作業およびグループ討議 13:00~14:00 西社長挨拶、改善提案検証の意見交換(研修生全体) 14:00~14:30 改善活動の結果報告(滲透工業) 14:30~15:20 全体討議・意見交換会 15:20~16:15 講師講評・まとめ 受講者：20名(受講者16名および特別参加者4名)
発表リハーサル 1月10日(木) 10:00~12:40 長崎商工会議所	内 容：改善活動成果発表本番に向けてのアドバイスと最終フォロー。 10:00~12:40 第6回現場力向上塾 (13:10~14:30 事務系現場力向上塾) (14:45~16:30 第4回カイゼン研究会「改善力&管理力の実力養成コース」) 参加者：15名
レポート提出	自社で実践した改善活動の内容と結果のレポートの最終提出期限《1/18(金)》
成果発表会・ 修了式・交流会 2月13日(水) 13:30~19:50 ホテルニュー長崎	参加者：89名(交流会66名) 内 容：4研修会の研修生による成果発表、修了証書授与、優秀レポート表彰、 講師講評、励ましの言葉(長崎市)、交流会 13:30~18:20 成果発表会・修了式(修了証書授与・表彰・講師講評ほか) 18:30~19:50 情報交換会

(2) “事務系” 現場力向上塾 (受講者9名/6社)

事務系職場の人材を主な対象に、組織的な“5S活動”および“業務改善活動”の“改善企画書作成手法”および“部下育成手法”を習得するために、座学講義およびグループ演習の理論と実践の両面から学び、自社の業務改善企画書を作成し、その成果を発表する。
講師：株式会社インソース 月橋 一浩(つきはし かずひろ) 氏

開催日時・場所	内 容
第1回講義 7月2日(月) 9:00~17:00 長崎商工会議所	内 容：業務改善を行なうために必要となる問題点の洗い出しや現状調査・現状分析などの技法を業務改善の一連の流れに沿って習得。その上で、自社(自部署)に戻って取り組んでもらうための業務改善企画書を作成する。 1. 業務改善とは(講義、個人演習、グループ演習) 2. 問題点の洗い出し(講義、個人演習、グループ演習) 3. 現状分析(講義) (1)数値化、(2)特性要因図、(3)工程分析、(4)動態観察、(5)数値の取扱い 4. 対策の検討・目標設定(講義) (1)対策検討の前に、(2)対策の条件、(3)対策を考えるヒント、 (4)目標設定方法、(4)実践できる計画づくり、(5)計画の実行、 (6)組織定着への工夫、(7)途中経過と成果の検証 受講者：10名
第2回講義 7月3日(火) 9:00~17:00 長崎商工会議所	内 容：同上 1. 事例学習～「5S改善による生産性の効率」(講義) (1)5Sとは何か、(2)5Sの着眼点、(3)5S活動の進め方 2. 現場の部下に職場改善を伝えるために(講義) (1)職場改善活動の意義、(2)職場改善の進め方 3. 業務改善企画書作成(グループ演習) (1)改善案の選定、(2)現状分析、(3)対策立案、(4)3か月行動計画作成 受講者：10名

<p>第3回講義 8月6日(月) 9:00~17:00 長崎商工会議所</p>	<p>内 容：リーダーに求められる役割を踏まえ、組織目標を達成するために必要なマネジメントスキルを強化する。“部下の指導方法”、“業務進捗確認方法”、“上司との接し方”、“目標管理手法”、“行動計画書”を習得する。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. リーダーの役割(講義) 2. リーダーの仕事の進め方(講義) 3. 部下の指導・教育のポイント 4. 不案内(勝手が分からない)な業務での対応方法 5. 接点としてのリーダーコミュニケーション 6. 初級管理者の上司との接し方 7. 目標管理の進め方 <p>受講者：10名</p>
<p>発表リハーサル 1月10日(木) 13:10~14:30 長崎商工会議所</p>	<p>内 容：改善活動成果発表本番に向けてのアドバイスと最終フォロー。 (10:00~12:40 第6回現場力向上塾) 13:10~14:30 事務系現場力向上塾 (14:45~16:30 第4回カイゼン研究会「改善力&管理力の実力養成コース」)</p> <p>参加者：5名</p>
<p>レポート提出</p>	<p>自社で実践した改善活動の内容と結果のレポート [1/18(金)提出締切]</p>
<p>成果発表会・ 修了式・交流会</p>	<p>(第6回現場力向上塾 掲載内容と同じ)</p>

(3) 第4回カイゼン研究会「改善力&管理力の実力養成コース」(受講者7名/4社)

現場力向上塾修了者および経営者の期待する人材を対象に、現場力向上塾をレベルアップした講義と現場演習により、高度の改善力と管理力を養成する。
受講後は自社の改善活動に取り組んでその成果を発表する。
講 師：黒岩征也 氏

開催日時・場所	内 容
<p>第1回講義 8月21日(火) 9:30~17:30 長崎商工会議所</p>	<p>午前 1. オリエンテーション(イントロダクション) 2. 品質管理総論 (1)品質管理とは、(2)品質の定義、(3)品質保証とは、(4)設計品質時における品質保証、(5)製造段階での品質保証、(6)品質保証管理、(7)QCサークル、(8)QCストーリー(問題解決の手順)、(9)QC手法</p> <p>午後 3. 段取り改善のコツ (1)段取りカイゼンのステップ、(2)シングル段取りのための小道具例</p> <p>4. 標準時間(Hs)設定の実際 (1)標準時間とは、(2)標準時間の主な利用目的、(3)標準時間の構成、(4)余裕率、(5)レイティング評価、(6)標準時間の設定手順</p> <p>受講者：7名</p>
<p>第2回講義 9月11日(火) 9:30~17:30 長崎商工会議所</p>	<p>午前 1. 改善力と管理力 (1)改善力とは何か、(2)改善テーマの設定、(3)改善立案と改善の原則、(4)管理力とは何か、(5)自己管理、(6)グループ管理</p> <p>午後 2. 小集団改善活動の実際 (1)小集団活動とは、(2)問題分析と問題解決の手法(トランプ式KJ法)、(3)小集団活動とKJ法、(4)チーム活動とグループ討議法(ブレインストーミング)、(5)カイゼン提案書</p> <p>受講者：7名</p>
<p>現場演習 11月15日(木) 9:30~17:00 丸中産業(株)</p>	<p>内 容：演習先企業の生産現場に入り、演習先企業の直面する課題に対する改善提案を立案する。</p> <p>9:30~10:30 会社概要紹介、改善活動状況紹介、現場見学 10:30~12:00 グループ別に現場観察・調査・分析 13:00~16:00 グループ別に現場観察・調査・分析、改善計画立案・まとめ</p>

	16:00～17:00 改善提案グループ発表・意見交換、講師まとめ 受講者：7名
発表リハーサル 1月10日(木) 14:45～16:30 長崎商工会議所	内 容：改善活動成果発表本番に向けてのアドバイスと最終フォロー。 (10:00～12:40 第6回現場力向上塾) (13:10～14:30 事務系現場力向上塾) 14:45～16:30 第4回カイゼン研究会「改善力&管理力の実力養成コース」 受講者：7名
成果発表会・ 修了式・交流会	(第6回現場力向上塾 掲載内容と同じ)

(4) 第4回カイゼン研究会「自社に適した改善計画作成&実践コース」(受講者3名/2社)

現場力向上塾修了者および経営者の期待する人材を対象に“5S活動と改善活動”の推進・管理態勢を構築し、活気に溢れた現場力改革を継続的に実践するための改善展開計画を作成し、その成果を発表する。
講 師：山本満行氏 (MYCマイコンカクツ代表、長崎・佐賀大学 工学部 非常勤講師)

開催日時	内 容
1日目/導入講義 8月22日(水) 10:00～17:30	内 容：各社の課題改善実践の基本的考え方およびその手法を説明する。
2日目/作成演習 9月13日(木) 10:00～17:00	内 容：各社の取り組みたい改善課題について受講者が現状を発表して、受講者相互の情報交換を行なうとともに、各社が抱えている課題を具体的に絞り込む。改善活動の今後の展開方法に対する講師指導を各社ごとに行ない、各社に最適な改善活動展開計画(5W3H手法)の作成に着手する。
3日目/作成演習 10月17日(水) 10:00～17:00	内 容：自社に適した改善活動展開計画(5W3H手法)作成の進捗状況を講師が細かくチェックしながら各社ごとに指導を行ない、具体的な改善活動展開計画の作成段階をさらに進める。
4日目/中間フォロー 12月5日(水) 13:30～17:00	内 容：改善活動展開計画(5W3H手法)の実践経過への中間フォローを行なう。改善活動の全社展開または社内他部門への水平展開が同計画に取り入れられているか、自社に最適な改善活動展開計画になっているか、などについて講師がフォローを行なう。
5日目/最終フォロー 1月9日(水) 13:30～17:00	内 容：改善活動展開計画(5W3H手法)の実践経過への最終フォローを行なう。成果発表会の報告レポートをまとめる。
成果発表会・ 修了式・交流会	(第6回現場力向上塾 掲載内容と同じ)

※受講者数(「現場力向上塾」「カイゼン研究会」)

事業名	H19	H20	H21	H22	H23	H24	合計
現場力向上塾	25名	28名	33名	21名	15名	16名	138名
カイゼン研究会	—	—	11名	12名	9名	10名	42名
事務系現場力向上塾	—	—	—	—	—	9名	9名

5. 製造業振興に関する行政当局等との意見交換

(1) 長崎県製造業振興関係部局と県内商工会議所との意見交換会・交流会(本所部会主管)

日 時 平成24年8月31日(金) 15:00～17:50

場 所 ホテルニュー長崎 3階 鳳凰閣 西の間

出席者 44名(うち会員・部会11名/10社、長崎県18名、県内会議所15名/3社)

内 容 ①説明「長崎県の産業振興～県民所得の向上に向けて～」山田伸裕 産業労働部長
②製造業振興についての意見交換 ※終了後、交流会を開催(参加者35名)

(2) 田上富久長崎市長との製造業振興に関する意見交換会

日時 平成24年12月18日(火) 16:00~17:30

場所 長崎商工会議所 2階 ホール

内容 説明(平成24年度製造業振興の主な取り組み)、意見交換

参加者 39名(会員および部会28名、長崎市6名、事務局5名)

※会議終了後に引き続いて「忘年会」を開催。

(3) 長崎県工業技術センターとの意見交換会(研究キャラバン)

日時 平成25年3月8日(金) 16:00~17:30

場所 長崎商工会議所 2階 特別会議室

参加者 19名(会員8名、工業技術センター8名、事務局3名)

内容 ①工業技術センター活動状況紹介

②機械・金属関連の取り組み紹介

③ものづくり試作加工支援センターの活用状況・成果事例紹介

④意見交換

6. 産産連携推進コーディネート事業

(1) 産産連携&受注拡大コーディネート

<第1回産産連携推進会議>

日時 平成24年6月28日(木) 15:30~17:30

場所 長崎商工会議所 2階 ホール

出席者 21名(うち工業会18名、事務局3名)

内容 コーディネート事業の説明および全体討議

説明者 コーディネーター 安藤 清 氏

目指す活動内容、実施予定事業、産産連携活動前の予備調査、

産産連携活動の中核内容、次年度以降の新たな取り組み

<第2回産産連携推進会議>

日時 平成24年7月26日(木) 13:30~15:30

場所 長崎商工会議所 2階 ホール

出席者 18名(うち工業会13名、長崎県2名、事務局3名)

内容 ①コーディネート活動状況報告と今後の進め方

説明者 コーディネーター 安藤 清 氏

長崎県産業振興財団の概略紹介と活用に関するアンケート調査結果、
企業訪問活動から得られた討議テーマ、今後の方向性

②長崎県産業振興財団の事業紹介および意見交換

説明者 (財)長崎県産業振興財団 ゼネラルマネージャー 前田哲夫 氏

長崎県産業振興財団の業務窓口と地場企業支援事業の紹介、

取引あっせん事業“ビジネスマッチングステーション”の紹介

<第3回産産連携推進会議>

日時 平成24年8月23日(木) 13:30~15:30

場所 長崎商工会議所 2階 特別会議室

出席者 16名(うち工業会12名、九州経済産業局1名、事務局3名)

内容 ①コーディネート活動状況報告と今後の進め方

説明者 コーディネーター 安藤 清 氏

前回会議議事録、企業訪問活動から得られた討議テーマ、
平成24年度ものづくり白書記事紹介、今後の方向性

②産産連携の成功談、失敗談。今後の国内中小企業の進むべき道は?

説明者 九州経済産業局 総務企画部 総務課長 松田 一也 氏

③グループ討議

(1班)テーマ サポインの活用・人材育成会社の将来性

発表者 長田工業株式会社 取締役企画部長 高江洲一雄 氏

(2班)テーマ 小規模発電プラントのオーダーメイド

発表者 株式会社峯陽 代表取締役 原田 功 氏

<第4回産産連携推進会議>

日時 平成24年9月27日(木) 14:00~16:00

場所 長崎商工会議所 2階 ホール

出席者 21名(うち工業会20名、事務局1名)

内容 ①コーディネート活動状況報告と今後の進め方

説明者 コーディネーター 安藤 清 氏

前回会議議事録、企業訪問活動から得られた討議テーマ、
日経ビジネス記事紹介、今後の方向性

②海外進出に向けての産産連携について

説明者 西華産業株式会社 長崎支店 次長 博多正毅 氏

③グループ討議

(1班) テーマ サービスエンジニアリングのためのテクニシャン育成

発表者 株式会社渡辺造船所 常務取締役 渡邊貢治 氏

(2班) テーマ エンドユーザーの潜在ニーズの探り方・長崎港の地理的優位

発表者 滲透工業株式会社 顧問 安藤 清 氏

(3班) テーマ インドへの海外進出・技術の輸出と新技術開発への取り組み

発表者 西日本菱重興産株式会社 取締役社長 木庭健二 氏

<第5回産産連携推進会議>

日時 平成24年10月23日(火) 16:00~18:00

場所 長崎商工会議所 2階 ホール

出席者 21名(うち工業会15名、九州経済産業局1名、長崎県2名、事務局3名)

内容 ①コーディネート活動状況報告と今後の進め方

説明者 コーディネーター 安藤 清 氏

前回会議議事録、企業訪問活動から得られた討議テーマ、
なるチャン流会社経営のヒント、今後の方向性

②サポイン事業の模擬提案書作成ワークショップ

説明者 九州経済産業局 総務企画部 総務課長 松田 一也 氏

③グループ討議

(1班) テーマ 海外向け新配管自動作成機の開発(技術分野;溶接)

発表者 ミナミ化工産業株式会社 代表取締役社長 南 克寛 氏

(2班) レアメタルの代替材料で中国一国依存からの脱却(技術分野;溶射蒸着)

発表者 滲透工業株式会社 代表取締役社長 西 亮 氏

(3班) 発電プラント制御基板のモジュール化(技術分野;電子部品・デバイス実装)

発表者 株式会社MH Iコントロールシステム[®]長崎事業部 取締役 飯島研一郎 氏

<第6回産産連携推進会議>

日時 平成24年11月28日(水) 13:00~15:20

場所 長崎商工会議所 2階 特別会議室

出席者 14名(うち工業会10名、長崎県1名、事務局3名)

議題 ①技術マップホームページ版(案)の紹介および全体討議

説明者 株式会社ドゥアイネット 土井幸喜 社長

②コーディネート活動状況報告と今後の進め方

説明者 コーディネーター 安藤 清 氏

前回会議議事録、ものづくりフェア2012、
全国中小企業取引振興協議会、今後の方向性

<第7回産産連携推進会議>

日時 平成24年12月18日(火) 13:45~15:45

場所 長崎商工会議所 2階 特別会議室

出席者 20名(うち工業会16名、長崎県1名、事務局3名)

議題 ①産産連携の主な形態と実例

説明者 九州経済産業局 総務企画部 総務課長 松田 一也 氏

②技術マップ(案)紹介およびコーディネート活動の今後の進め方

説明者 コーディネーター 安藤 清 氏

<第8回産産連携推進会議>

日時 平成25年1月28日(月) 15:00~17:00

場所 長崎商工会議所 2階 ホール

出席者 22名(うち工業会19名、事務局3名)

議題 ①技術マップについて

コーディネーター 安藤 清 氏

②サプライヤー中小企業の事業展開について

中小企業庁 事業環境部 取引課長 桜町道雄 氏

③世の中の流れと、連携とマッチングの流れから、長崎工業会への提案

九州経済産業局 総務企画部 総務課長 松田一也 氏

<第9回産産連携推進会議>

日時 平成25年2月21日(木) 13:00~14:45

場所 長崎商工会議所 2階 特別会議室

出席者 10名(うち工業会8名、事務局2名)

議題 ①技術マップ“冊子版”“web版”について

②次年度活動について

説明者 コーディネーター 安藤 清 氏

<第10回産産連携推進会議>

日時 平成25年3月21日(木) 15:30~17:30

場所 長崎商工会議所 2階 ホール

出席者 18名(うち工業会15名、事務局3名)

議題 ①平成24年度コーディネート活動報告および今後の進め方について

説明者 コーディネーター 安藤 清 氏

<各県中小企業支援機関等との面談・情報収集>

日時 平成24年6月20日(水)~6月22日(金)

場所 第16回機械要素技術展(東京ビックサイト)

訪問者 コーディネーター 安藤 清 氏(滲透工業㈱ 技術顧問)

面談先 ①板橋共同受注グループ イタテック(東京都)

②財団法人いわて産業振興センター(岩手県)

③公益財団法人 大田区産業振興協会(東京都)

④財団法人関西文化学術研究都市推進機構(京都・大阪・奈良)

⑤上越ものづくり振興センター(新潟県)

⑥ものづくり支援センターしもすわ(長野県)

⑦財団法人にいがた産業創造機構・上越難削材加工研究会(新潟県)

⑧公益財団法人 わかやま産業振興財団(和歌山県)

⑨高崎市中小企業振興協議会(群馬県)

<各県中小企業支援機関等との面談・情報収集>

日時 平成24年10月24日(水)

場所 モノづくりフェア2012(マリンメッセ福岡)

訪問者 コーディネーター 安藤 清 氏(滲透工業㈱ 技術顧問)、事務局の2名

面談先 ①公益法人飯塚研究開発機構(福岡県飯塚市)

②公益財団法人鳥取県産業振興機構(鳥取市)

③株式会社アーカイブワークス(大村市)

<成果・その他>

①技術マップ“冊子版”の完成

②技術マップ“web版”の完成

③産産連携コーディネート活動に関する調査(平成24年5月)

④長崎県産業振興財団の活用状況に関する調査(平成24年7月)

⑤技術マップへの掲載情報に関する調査(平成25年1月)

⑥コーディネーターによる地場企業等への訪問・ヒアリング活動(161件)

(2) 市場開拓力強化&商品化コーディネート (受講者 11名/7社)

経営者の期待する人材を対象に、異業種チーム4～5人でのアクションラーニング手法により、チームの専門性を活かしてターゲット顧客を設定。

市場開拓戦略・マーケティング・イノベーション発想法・VE・ビジネスモデル設計力などの講義と並行して商品・サービス提案までを検討する。

コーディネーター：長崎大学 経済学部 教授 西村宣彦 氏

開催日時	内 容
第1回目 5月17日(木) 18:00~20:00 長崎商工会議所 2F	《オリエンテーション》 内 容：チーム編成、オリエンテーション、アイスブレイキング 講 義：ファシリテーション (場のデザイン、対人関係、構造化、合意形成) 課 題：マーケティング理論 受講者：11名/7社
第2回目 5月30日(水) 18:00~20:00 長崎商工会議所 2F	《顧客セグメントの選択》 内 容：チームで注力する顧客セグメントの選定 講 義：企業の強み弱みと持続的競争優位、マーケティング理論 受講者：9名/5社
第3回目 6月14日(木) 18:00~20:00 長崎商工会議所 2F	《マーケティングリサーチ計画》 内 容：マーケティング調査計画の作成 講 義：仮説の設定とインタビュー (調査計画、要領) 受講者：10名/6社
(自主活動)	マーケティングリサーチ (定性分析)
第4回目 7月5日(木) 18:00~20:00 長崎商工会議所 2F	《マーケティングリサーチ中間報告》 内 容：定性分析結果まとめ、定量調査計画作成 講 義：マーケティング調査結果の分析方法 受講者：8名/5社
(自主活動)	マーケティングリサーチ (定量分析)
第5回目 7月27日(金) 18:00~20:00 長崎商工会議所 2F	《顧客のニーズ抽出》 内 容：顧客ニーズ発表 (定量分析結果のまとめ) 講 義：エクセルによる統計処理 受講者：9名/5社
第6回目 8月24日(金) 18:00~20:00 長崎大学経済学部	《VEによるアイデアの具体化(1)》 内 容：ニーズの解決法の検討 講 義：VEによる機能化 (機能の定義) 受講者：7名/5社
第7回目 8月30日(木) 18:00~20:00 長崎商工会議所 2F	《VEによるアイデアの具体化(2)》 内 容：ニーズの解決法の検討 講 義：VEによる機能化 (機能系統図による機能の整理) 受講者：6名/4社
第8回目 9月6日(木) 18:00~20:00 長崎商工会議所 2F	《VEによるアイデアの具体化(3)》 内 容：企画まとめ 講 義：機能の評価と代替案の作成 (アイデアの発想・具体化・洗練化) 受講者：6名/3社
第9回目 9月20日(木) 18:30~20:30 長崎商工会議所 2F	《ビジネスモデル検討》 内 容：企画の収益性評価、プレゼン資料まとめ 講 義：管理会計、プレゼンテーション手法 受講者：8名/5社
第10回目 9月25日(火) 18:00~20:00 長崎商工会議所 2F	《知財特許》 内 容：特許調査・関連技術調査 (技術のヒントを探す) 講 師：長崎大学 工学部 准教授 矢澤孝哲 氏 受講者：5名/4社
成果発表会 10月23日(火) 18:10~19:10 長崎商工会議所 2F	《成果発表会》 18:10~18:40 市場開拓力強化および商品化への取り組み実施報告 18:40~19:10 成果発表[水産養殖業][アミューズメント]、質疑応答 発表者：6名/4社

7. ネットワーク構築事業（ホームページの運営）

長崎工業会ホームページ（<http://www.nagasaki-kogyokai.jp/>）の運営。技術マップの掲載。

8. アドバイザー活動

各種事業・幹事会等への出席や会員企業訪問により情報収集や適切な助言を与えた。

9. 関連団体等への協力

(1) 各種事業への後援

- “想定外”でも持ちこたえる事業継続のためのセミナー

日 時 平成24年7月25日（水）14:00～16:00

場 所 メルカつきまち 5階

主 催 長崎市

- 長崎環境・エネルギー産業ネットワーク平成24年度総会

日 時 平成24年9月14日（金）15:00～17:52

場 所 長崎新聞文化ホール

主 催 財団法人長崎県産業振興財団

- 第10回公開講演会「21世紀の科学技術」～先端デバイスから医・食工学へ向けて～

日 時 平成25年2月5日（火）13:00～17:00

場 所 セントヒル長崎 3階

主 催 長崎総合科学大学大学院 新技術創成研究所

(2) 平成24年度「九州各県工業団体事務局連絡会議」への参加

日 時 平成24年12月4日（火）14:00～19:00

場 所 レクストン鹿児島4階アイリス

内 容 各県取り組み紹介、各県提出議案協議、意見交換ほか

参加者 8名（各県工業団体事務局7名ほか）

(3) 各種会議等への委員の派遣

- 長崎県自動車関連産業振興協議会 会長

会 長 西 亮

- 長崎県環境・エネルギー産業ネットワーク 会長

顧 問 坂井俊之

- 長崎県科学技術振興会議 委員

会 長 西 亮

- ながさき・ものづくり産業人材育成戦略会議 委員

会 長 西 亮

- 財団法人長崎県産業振興財団 理事

会 長 西 亮